

7. 「がん治療連携」

6月21日(土) 9:00～10:30

座長：愛知県がんセンター 森島泰雄
 国立病院機構四国がんセンター 谷水正人

- 1) がん対策基本法をふまえたがん医療連携のあり方について 国立がんセンター 若尾文彦
- 2) がん診療連携拠点病院に求められる医療連携拠点機能 国立病院機構四国がんセンター 谷水正人
- 3) かかりつけ医に期待されるがん医療連携の取り組み 北美原クリニック 岡田晋吾
- 4) 5大がんの地域連携クリティカルパスに寄せる期待 国際医療福祉大学三田病院 武藤正樹

◆パネルディスカッション

1. 「未来につづく地域医療連携」

6月20日(金) 14:40～16:10

座長：日本医科大学 長谷川敏彦
 東京女子医科大学病院 下村裕見子

- 1) 行政の立場から(仮) 厚生労働省 伊東芳郎
- 2) 都会における地域完結型の脳卒中診療態勢の構築
 -北多摩南部脳卒中ネットワーク研究会による運動- 武蔵野赤十字病院 富田博樹
- 3) 日本医師会の考える地域医療連携 日本医師会 今村 聡
- 4) 訪問看護の立場から セントケア・ホールディング株式会社 岩城馨子

2. 「電子カルテはずっと使えるの？買い換ええないといけないの？
 -病院マネジメントの観点からこれから導入する病院へのアドバイス-

6月20日(金) 16:20～18:00

座長：岐阜大学医学部附属病院 白鳥義宗

- 1) 富士通EGMAIN-FXでのレバアップとリプレースについて 屋島総合病院 村川和義
- 2) 病院マネジメントからみた電子カルテの移行 国立病院機構熊本医療センター 片渕 茂
- 3) 病院現場から見た電子カルテシステムへの提言
 -現場利便性安全性がなければEHRへの発展はありえない- 黒部市民病院 今田光一
- 4) 医療情報システム担当部署の必要性-済生会熊本病院での取り組み- 済生会熊本病院 松下龍之介
- 5) 電子カルテにおける医療情報の標準化出力の重要性
 -静岡県版電子カルテの紹介とともに- 浜松医科大学附属病院 小林利彦

◆クリティカルパス教育セミナー

6月21日(土) 9:00～12:00

司会：トヨタ記念病院 岡本泰岳

1. 「クリティカルパスのステップアップ
 -あなたの病院の位置はどこ?とるべき道はどれ?-」 福井総合病院 勝尾信一
2. 「クリティカルパスの院内普及の実際」 筑波記念病院 松島照彦
3. 「クリティカルパスと記録-きれいな足跡の残し方-」 名古屋大学医学部附属病院 吉田 茂

◆フリートークセッション

「連携のための言葉」

6月20日(金) 13:40～14:40

司会：東京医療保健大学大学院 坂本すが

1. 「キャリアの視点から-認識・伝達・共有-」 和歌山県立医科大学附属病院 木村眞子
2. 「疾患別看護セット開発に携って」 医療情報システム開発センター 高田 礼
3. 「連携のための言葉を訓練する立場から-情報の共有を目指した授業を通して-」 東京医療保健大学 末永由理
4. 「在宅ケアの視点から」 株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション 秋山正子

◆ランチョンセミナー

6月20日(金) 12:20～13:20

1. メタボリックシンドロームを考慮した急性心筋梗塞の地域連携パス

座長：トヨタ記念病院循環器科 石木良治
 演者：国立病院機構呉医療センター呉心臓センター 川本俊治

2. 安全・安心・信頼の中心静脈カテーテル挿入の為に～上腕PICC法～

座長：国立病院機構東京医療センター 松本純夫
 演者：川崎病院外科 井上善文

3. エクセレント・ホスピタルの条件を探る-継続する業務改善を支えるマネジメント-

座長：トヨタ記念病院 安田武司
 演者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器・腫瘍外科学 猶本良夫

4. 医薬品・健康食品適正使用のための医療消費者・医療従事者

座長：名古屋市立大学病院薬剤部 長谷川信策
 演者：東京大学大学院情報学環/薬学系研究科(医薬品情報学) 澤田康文

5. 知っておきたい輸液の基本-リスクを回避するために-

座長：名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔・危機管理医学 祖父江和哉
 演者：日本医科大学腎臓内科 飯野靖彦